

IETF標準化に関する パネルディスカッション

門林雄基

奈良先端科学技術大学院大学
情報科学研究科

総務省さまのスライドから

- デジタル標準に加えてフォーラム（デファクト）標準
- 標準化はゴールではなくスタート
- 標準化人材、プログラミング人材
- 2020年までに、海外売上高5倍、17.5兆円
- 標準化 司令塔機能の検討も必要
- ICT国際標準化推進会議（民間団体）
- 標準化テキスト、ロールプレイ
 - 議長・主査等のロールモデルが必要
- (Q&A) IETF: 総務省へのインプットが足りていない
 - 見えない（基盤的な）技術、アウトカムが見えにくい
 - 個人中心、活動の支援方法が不明

Lepidum 林さん

- 標準化支援: W3C, IETF
- HTTP/2: IETF
- IETF: Protocol, W3C: API
- IETF: 個人, W3C: 大企業
- 実装者コメント : 二週か三週遅いことも
- 広島IETF参加が原体験
- HTTP/2: 日本から実装が10近く出ている、ほぼ個人参加
- 個人参加が業務になった人も
- 小さい会社にとってはメリットが大きい

NICT 高橋さん

- インシデント発生時の情報交換
- IETF MILE WG
- 規格のオーケストレーションで ICT を変貌
- より多くの人を巻き込むスキル
- 日本からの参加者数に課題
- 経営者の説得も必要
- 技術のスケールが変わってきた
 - 1 企業で何かできることは少ない
 - **Swarming**: 共通目的をもつ専門家集団、企業群

議論からのキーワード

- サイロ化された標準 vs インフラ標準
- 局地戦での勝利 vs 地滑りの勝利
- 組織のモメンタム vs 個人の能力
- 体制 vs コミュニティ
- ポジション vs コントリビューション
- オープンイノベーション vs 非関税障壁
- ドキュメントの積分 vs 敷居の低さ
- IETF参加者 vs ステークホルダー
- 規格の策定者 vs 規格の利用者